



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 松浪 正信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 大平 茂

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第2四半期 | 8,725 | △5.6 | 28 | 38.5 | 44 | 51.2 | △18 | — |
| 26年3月期第2四半期 | 9,247 | △0.9 | 20 | 600.8 | 29 | 45.7 | 67 | 251.6 |

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 3百万円 (△94.3%) 26年3月期第2四半期 67百万円 (547.2%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第2四半期 | △1.35 | — |
| 26年3月期第2四半期 | 4.77 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 27年3月期第2四半期 | 14,657 | 7,153 | 48.5 |
| 26年3月期 | 14,753 | 7,372 | 49.6 |

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 7,108百万円 26年3月期 7,325百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | — | — | 20.00 | 20.00 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | — | — | 20.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 22,000 | 13.6 | 1,000 | 199.7 | 1,000 | 193.2 | 620 | 180.1 | 45.39 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年3月期2Q | 14,834,580 株 | 26年3月期 | 14,834,580 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期2Q | 1,092,722 株 | 26年3月期 | 1,175,381 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年3月期2Q | 13,692,815 株 | 26年3月期2Q | 14,048,529 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (セグメント情報等) | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、消費税引き上げに伴う国内需要の一時的な減速が和らぎつつありますが、急激な円安や資源価格の高騰の影響などにより、企業の設備投資や生産、輸出を中心に先行き不透明な状況にあります。情報サービス産業は、クラウドコンピューティングやBPO (Business Process Outsourcing) などの普及を始めとする企業情報システムの変化、受注ソフトウェア開発に対する要求・技術・価格への厳選化、多様な情報のデータ化や収集によるビジネス活用などが進んでおります。こうした中、企業や社会の抱える課題や今後の成長分野を中心に、情報サービス事業者にはICT (Information and Communication Technology) による積極的な提案や課題解決が求められております。

このような状況の中で、当社グループは2014年4月発足の経営新体制の下、SIビジネスと、自社の製品や技術を軸としたソリューションビジネスを事業の2本柱に、成長戦略の実行と事業基盤の再構築を進めてまいりました。また、「車載」「医療」「環境」「公共」「農業」「クラウド」を戦略分野と位置付け、企業や社会の抱える課題に当社ユニークなICTによる解決提案を進めております。

しかしながら、利益構造の改善は進んでいるものの、SIビジネスにおいて大型プロジェクト収束後の代替案件確保が遅れたことに加え、ソリューションビジネスの検収が下期予定に偏重したことにより、売上高が当初計画を大幅に下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は8,725百万円(前年同四半期比5.6%減)、営業利益は28百万円(同38.5%増)、経常利益は44百万円(同51.2%増)となりました。また、社員のセカンドキャリア支援のための特別退職金及び再就職支援費用77百万円を特別損失に計上したことにより、四半期純損失は18百万円(同85百万円損失増)となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

| | 売上高 | | | | | | | |
|-------------|----------|------|-----------------|------|-----|------|--------|------|
| | S I ビジネス | | ソリューション ビジネス | | その他 | | 計 | |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第2四半期 | 7,202 | △4.8 | 1,517 | △9.7 | 5 | 52.1 | 8,725 | △5.6 |
| 26年3月期第2四半期 | 7,564 | — | 1,679 | — | 3 | — | 9,247 | — |
| (参考)26年3月期 | 15,038 | | 4,311 | | 8 | | 19,358 | |

| | 営業利益又は営業損失(△) | | | | | | | |
|-------------|---------------|------|-----------------|---|-----|------|-----|------|
| | S I ビジネス | | ソリューション ビジネス | | その他 | | 計 | |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第2四半期 | 236 | 59.4 | △217 | — | 9 | 47.3 | 28 | 38.5 |
| 26年3月期第2四半期 | 148 | — | △134 | — | 6 | — | 20 | — |
| (参考)26年3月期 | 313 | | 4 | | 15 | | 333 | |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<SIビジネス>

大手自動車メーカー向け次世代車載システム開発及び製造業向け生産管理システム開発等の大型案件の受注による売上は増加しましたが、金融機関向けの大型基幹システム開発案件の収束等により売上は大幅に減少しました。その結果、売上高は7,202百万円（前年同四半期比4.8%減）、営業利益は要員稼働率の向上や不採算案件の減少により236百万円（同59.4%増）となりました。

<ソリューションビジネス>

前期に大型の設備機器更新案件があった電子テロップの売上減少に加え、組込みソリューション等の売上が減少しました。その結果、売上高は1,517百万円（前年同四半期比9.7%減）、営業損失は217百万円（同83百万円損失増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2百万円減少し、6,504百万円となりました。これは、現金及び預金が642百万円、仕掛品が162百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が846百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ94百万円減少し、8,153百万円となりました。これは、有形固定資産が73百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は96百万円減少し、14,657百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ228百万円増加し、5,267百万円となりました。これは、買掛金が262百万円減少しましたが、短期借入金が123百万円、その他が314百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ105百万円減少し、2,236百万円となりました。これは、長期借入金が115百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は122百万円増加し、7,503百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ218百万円減少し、7,153百万円となりました。これは、配当金の支払い284百万円などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ642百万円増加し、1,652百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、930百万円（前年同四半期比45百万円減少）となりました。これは、売上債権の減少による収入が805百万円あったことなどによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、68百万円（前年同四半期比295百万円増加）となりました。これは、無形固定資産の取得による支出が53百万円あったことなどによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、217百万円（前年同四半期比250百万円増加）となりました。これは、配当金の支払284百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期業績予想につきましては、平成26年4月25日に公表しました業績予想から現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,034,316 | 1,677,060 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,128,889 | 3,282,564 |
| 商品及び製品 | 92,808 | 88,482 |
| 仕掛品 | 569,560 | 732,033 |
| 原材料及び貯蔵品 | 46,632 | 59,387 |
| その他 | 636,758 | 667,219 |
| 貸倒引当金 | △2,568 | △2,377 |
| 流動資産合計 | 6,506,398 | 6,504,370 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,023,387 | 1,965,152 |
| 土地 | 3,820,956 | 3,820,951 |
| その他(純額) | 248,652 | 233,463 |
| 有形固定資産合計 | 6,092,996 | 6,019,566 |
| 無形固定資産 | 370,662 | 359,629 |
| 投資その他の資産 | 1,783,671 | 1,774,067 |
| 固定資産合計 | 8,247,330 | 8,153,262 |
| 資産合計 | 14,753,728 | 14,657,633 |
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,512,089 | 1,249,422 |
| 短期借入金 | 2,306,325 | 2,429,465 |
| 未払法人税等 | 5,691 | 20,278 |
| 賞与引当金 | 512,490 | 540,043 |
| 受注損失引当金 | 22,186 | 34,476 |
| 製品保証引当金 | 7,571 | 6,331 |
| その他 | 672,501 | 987,442 |
| 流動負債合計 | 5,038,856 | 5,267,460 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,935,590 | 1,819,917 |
| 役員退職慰労引当金 | 184,689 | 184,689 |
| 退職給付に係る負債 | 38,587 | 33,659 |
| その他 | 183,330 | 198,216 |
| 固定負債合計 | 2,342,197 | 2,236,481 |
| 負債合計 | 7,381,054 | 7,503,942 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 440,200 | 440,200 |
| 資本剰余金 | 152,412 | 152,412 |
| 利益剰余金 | 7,692,376 | 7,389,650 |
| 自己株式 | △1,055,317 | △993,249 |
| 株主資本合計 | 7,229,670 | 6,989,013 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 74,876 | 109,813 |
| 為替換算調整勘定 | 20,636 | 9,234 |
| その他の包括利益累計額合計 | 95,512 | 119,047 |
| 新株予約権 | 34,599 | 33,894 |
| 少数株主持分 | 12,890 | 11,735 |
| 純資産合計 | 7,372,674 | 7,153,690 |
| 負債純資産合計 | 14,753,728 | 14,657,633 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 9,247,672 | 8,725,825 |
| 売上原価 | 7,449,783 | 6,959,722 |
| 売上総利益 | 1,797,888 | 1,766,102 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,777,099 | 1,737,316 |
| 営業利益 | 20,789 | 28,786 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 161 | 47 |
| 受取配当金 | 10,963 | 31,933 |
| 受取賃貸料 | 15,970 | 13,742 |
| 補助金収入 | 4,634 | 1,844 |
| その他 | 17,593 | 9,678 |
| 営業外収益合計 | 49,323 | 57,246 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 29,283 | 27,377 |
| 持分法による投資損失 | 1,382 | 6,304 |
| 賃貸収入原価 | 5,506 | 4,713 |
| その他 | 4,373 | 2,937 |
| 営業外費用合計 | 40,546 | 41,333 |
| 経常利益 | 29,565 | 44,699 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 837 | 5 |
| 新株予約権戻入益 | 1,764 | 705 |
| 投資有価証券清算益 | — | 1,066 |
| 特別利益合計 | 2,601 | 1,777 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | — | 836 |
| 投資有価証券評価損 | 365 | — |
| セカンドキャリア支援費 | — | 77,141 |
| 特別損失合計 | 365 | 77,978 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 31,801 | △31,501 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 10,291 | 23,106 |
| 法人税等調整額 | △43,566 | △35,701 |
| 法人税等合計 | △33,275 | △12,595 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | 65,077 | △18,906 |
| 少数株主損失(△) | △1,987 | △378 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 67,064 | △18,527 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) |
|--|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△) | 65,077 | △18,906 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △24,254 | 38,663 |
| 為替換算調整勘定 | 7,434 | △2,351 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 19,506 | △13,552 |
| その他の包括利益合計 | 2,685 | 22,758 |
| 四半期包括利益 | 67,763 | 3,851 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 67,297 | 5,006 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 466 | △1,154 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 31,801 | △31,501 |
| 減価償却費 | 144,476 | 162,521 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | — | △191 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △32 | 27,635 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △3,907 | △210 |
| 受注損失引当金の増減額(△は減少) | 53,229 | 12,290 |
| 製品保証引当金の増減額(△は減少) | △1,022 | △1,240 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 365 | — |
| 投資事業組合運用損益(△は益) | △5,712 | — |
| 持分法による投資損益(△は益) | 1,382 | 6,304 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | — | 836 |
| 受取利息及び受取配当金 | △11,125 | △31,980 |
| 支払利息 | 29,283 | 27,377 |
| 受取賃貸料 | △15,970 | △13,742 |
| 賃貸費用 | 5,506 | 4,713 |
| 新株予約権戻入益 | △1,764 | △705 |
| セカンドキャリア支援費 | — | 77,141 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △837 | △5 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1,521,888 | 805,750 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △414,572 | △171,040 |
| 営業債務の増減額(△は減少) | △368,911 | △290,857 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 102,371 | 99,670 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 3,950 | 130,380 |
| その他 | △24,836 | 32,215 |
| 小計 | 1,045,565 | 845,362 |
| 利息及び配当金の受取額 | 13,534 | 32,300 |
| 利息の支払額 | △29,283 | △27,262 |
| 法人税等の支払額 | △53,821 | 79,986 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 975,994 | 930,387 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | 84,054 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △409,767 | △27,006 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,000 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △58,480 | △53,105 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △21 | △11,021 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 897 | 9,328 |
| 投資事業組合からの分配による収入 | 5,692 | — |
| 投資その他の資産の増減額(△は増加) | 537 | 2,870 |
| 投資不動産の賃貸による収入 | 15,970 | 12,930 |
| 投資不動産の賃貸による支出 | △3,500 | △2,258 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △363,619 | △68,261 |

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △279,637 | 106,700 |
| 長期借入れによる収入 | 800,000 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △167,119 | △299,232 |
| リース債務の返済による支出 | △2,637 | △2,293 |
| 自己株式の売却による収入 | 6,786 | 61,689 |
| 自己株式の取得による支出 | △470,515 | △29 |
| 配当金の支払額 | △355,247 | △284,296 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △468,371 | △217,462 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 5,743 | △1,919 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 149,747 | 642,743 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,027,244 | 1,009,316 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,176,992 | 1,652,060 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|-----------|-----------------|-----------|-------------|-------------|-------------------------------|
| | SIビジネス | ソリューション ビジネス | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,564,442 | 1,679,725 | 9,244,167 | 3,505 | — | 9,247,672 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 39,946 | 39,946 | 20,079 | △60,025 | — |
| 計 | 7,564,442 | 1,719,671 | 9,284,113 | 23,584 | △60,025 | 9,247,672 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 148,165 | △134,007 | 14,158 | 6,630 | — | 20,789 |

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|-----------|-----------------|-----------|-------------|-------------|-------------------------------|
| | SIビジネス | ソリューション ビジネス | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,202,896 | 1,517,597 | 8,720,494 | 5,331 | — | 8,725,825 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 58,560 | 58,560 | 18,363 | △76,923 | — |
| 計 | 7,202,896 | 1,576,158 | 8,779,054 | 23,694 | △76,923 | 8,725,825 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 236,207 | △217,190 | 19,016 | 9,769 | — | 28,786 |

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、当社グループの事業計画の達成により即した効率的な事業ポートフォリオ管理のため、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「エンベデッドソリューション事業」「ビジネスソリューション事業」「プロダクトソリューション事業」から、「SIビジネス」「ソリューションビジネス」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。